

しるさと



No.039



石塚小卒業式

中学校の制服に身を包み、心は新生活へ

3月19日、町内の小学校10校で卒業式が行われ、234人の児童が晴れて卒業しました。

石塚小学校では、在校生や先生、保護者らが見守るなか、一足早く中学校の制服に身を包んだ100人の卒業生一人ひとりに、卒業証書が手渡されました。

児童らは「別れのことば」で、思い出、感謝の気持ち、励まし、夢などを発表し、最後には「別れの寂しさを乗り越えて6年間過ごした石塚小を今日巣立ちます。さようなら石塚小学校！」と思い出深い学び舎を旅立っていきました。

おもな内容

副町長・正副議長就任あいさつ	2
平成20年度の予算と主な事業	3～7
ニュース城里	8～9
各種健診のご案内	10～11
お知らせ	12～13
まごころ通信	14
はるその常北高校	15
町長の一言	16
桂図書館資料館だより	17

就任のごあいさつ

岩間副町長の退任に伴い、新たに副町長として大崎正昭氏（上入野、62歳）が4月1日付けで着任しました。大崎氏は、昭和43年に県庁に入庁し、平成17年3月に県西地方総合事務所長を最後に退職、その後今年3月まで県国民健康保険団体連合会常務理事を務めました。

城里町副町長

大崎 正昭 まさ あき



岩間副町長が退任

平成17年4月1日より副町長として、町政の発展と住民福祉の向上にご尽力された岩間伸博氏が、3月31日に退任しました。4月からは、茨城県に復職されました。



町民の皆様には、ますますお健やかに過ごされることとお慶び申し上げます。

私、この度、はからずも4月1日付をもちまして城里町副町長を拝命いたしました。責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。

さて、申すまでもなく、現下の地方自治体を取り巻く環境は大変厳しいものがあり、とりわけ改革の名のもとに地方交付税の削減等が引き続き続くなか、一部大都市を中心に増えてきたかと思われる景気回復の気運も、アメリカからのサブプライムローンの原因とするドル安等の影響により、

その先行きはきわめて不透明となっており、これでは大幅な税収増はまず数年先まで見込めない状況と想定せざるを得ず、自主財源に乏しい自治体にあつては相当厳しい財政運営が今後も続くものと覚悟する必要があると認識しているところであります。

こうしたなか、限られた財源のなかで町民の皆様すべてに満足のいく町政運営は相当難しいものがあるかと思われ、金長町長を補佐し、町民の皆様にも満足される行政を進めなければ...と決意も新たにしているとこのろであります。

もとより、浅学非才の身ではあります、町民の皆様方のお力添えをいただき、まちづくりのキャッチフレーズでもあります「人と自然が響きあい、ともに輝く住みよいまち」づくりに専心努力いたす所存でありますので、何分のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

正副議長就任あいさつ



城里町議会 議長
鯉 淵 秀 雄



城里町議会 副議長
三 村 由 利 子

り経済システムの転換が進む中で、景気低迷が続く、先行き不透明な不安を抱えた大きな転換期に遭遇いたしております。

本町におきましては、こうした厳しい社会環境の中にあつても、都市基盤整備はもとより少子高齢社会や環境問題、町民要望を満たす諸施策の実施等、まことに重要な課題が山積みしております。

主権者である町民の皆様へ代わって、より住みよい町となるよう、町政運営の方針を決める議決機関として町議会の果たす役割は極めて重大であります。

議会の運営にあたりましては、常に誠意を尽くし、公正無私の立場を堅持し、円滑な運営に最善の努力を尽くしてまいります。

町民の皆様のお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

町民の皆様には、私たち町議会に対し、温かいご支援を賜っておりますこと、心から感謝申し上げます。

さて、私どもは去る3月21日の第1回定例議会において、議員各位のご推挙により、図らずも正副議長の要職に就くこととなりました。

私どもはその責任の重大さを痛感しており、誠心誠意努力してこの重責を全うする覚悟であります。

さて、今日、私たちを取り巻く状況は、バブル崩壊によ

平成20年度

城里町予算と
主な事業

城里町の予算総額は、163億4364万2千円です。
一般会計予算は90億4千万円で、前年度当初予算と
比較して0.6%の増となっています。

平成20年度予算は、依然、
地方交付税に依存した財政体
質にあり、人件費の縮減や事
務事業の見直し等により経常
経費の抑制に努めています
が、後期高齢者医療給付費負
担金等による扶助費の伸び、
また公債費、補助費が高い割
合を示しており、各基金を取
り崩すことで対応していま

す。
厳しい財政事情のなかでは
ありますが、歳出の見直しを
進め、事務事業を厳選して重
点的な分野へ財源を投資し、
歳入面では自主財源を積極的
に確保して、持続可能な財政
運営に転換することを目標と
し、行財政改革に取り組んで
いきます。

公共交通となるよう努めます。
上・下水道の整備

●現在、町の上水道普及率は
92%となっています。

●継続事業の統合簡易水道整
備事業は、桂地区の赤沢取水
場の施設改良のため、実施設
計を進めます。

●七会地区の水道未普及地域
解消事業は、上赤沢増圧場、
小勝、徳蔵、下赤沢、上赤沢
地区の配水管の新設と地区内
の給水工事を順次進めます。

また、真端、大網地区では、
配水管整備の実施設計に着手
します。年度内に、水道未普
及地域内の一部の地域で給水
を開始する予定です。

●那珂久慈流域関連公共下水
道事業は、年次計画により汚
水管渠工事を進めており、昨
年度までに、石塚、那珂西、
上泉、上青山、下青山の一部
を含む196haの区域が整備
完了しました。

●特定環境保全公共下水道事
業は、栗、阿波山、上坪、下
坪の居住区域の196haの整
備が完了しています。引き続
き下阿野沢、上阿野沢、御前
山、高根地区の91haの整備拡
充を進めます。

●平成18年度に着手した古内
地区農業集落排水事業は、引
き続き整備を進めます。

●今年度から県森林湖沼環境
税が導入され、単独処理浄化
槽撤去に対する補助が新設さ
れています。制度を有効活用
し、未整備地区の合併処理浄
化槽の整備を促進します。

公園・緑地の整備と緑化の推進
●良好な生活環境づくりに向
けて、公園やポケットパーク
などの維持を図ります。

消防・救急・防災の推進
●昨年4月から、水戸市消防
本部北消防所城里出張所が稼
動を開始し、消防事務委託が
水戸市消防本部へ一元化され
ました。

●昨年は、12月に桂地内で連

続して、不審火と思われる火
災が発生、町全体では、建物
火災6件を含む10件の火災が
発生しています。

●町連合消防団は、今年度か
ら新たに城里町消防団として
一本化されます。これらの円
滑な移行とあわせ、団員の規
律教養訓練、水害を想定した
水防演習や林野火災防ぎょ演
習をとおし、消防力の向上に
努めます。

●自主防災組織等の設立支援
や事業所との災害時協力体制
を推進し、地域防災力を高め
ます。

●七会地区水道未普及地域解
消事業にあわせて、消火栓の
設置を継続し、緊急時の水利
を確保します。

防犯・交通安全の推進
●平成19年中の茨城県の死亡
事故者数は179人を数え、
町でも1件の死亡事故が発生
しています。交通安全協会、
警察等と連携して交通安全教
室や交通安全キャンペーンを
実施し、町民の交通安全意識
を高めます。

●防犯連絡員や警察と連携
し、防犯キャンペーンやパト
ロールを実施し、町民の防犯
意識の啓発に努めます。
夜間における事故、犯罪を

1 心やすらぐ自然環境のなかで
安全で快適に暮らせるまちづくり

自然環境・景観の保全

●居住環境と自然環境の調和
する計画的な土地利用を進め
ます。

環境対策の推進

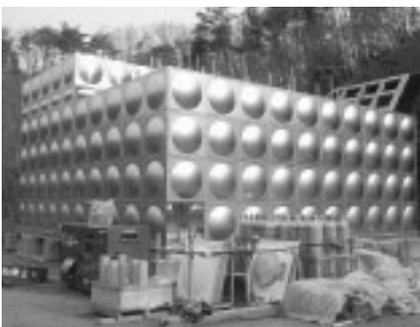
●環境への負荷の少ない循環
型社会をめざし、環境の保全、
家庭ゴミ等の減量化を進めて
いきます。

●ボランティアU・D・監視
員（不法投棄監視員）や警察
等と連携し、不法投棄や野外
焼却の防止対策に取り組み
ます。

道路交通体系の整備

●七会地区の町道徳蔵倉見線
は、平成17年度より路線調査
測量、19年度に用地買収を実
施し、今年度から工事に着手
していきます。県道阿波山徳
蔵線の路線延長区間（三ツ壩
線）も、今年度から工事に着
工予定です。

●デマンド交通「ふれあいタ
クシー」は、一体的なまちづ
くりにつながる優良事例とし
て全国から視察が来ています。
今後はさらに地域に根ざした



水道未普及地域解消事業
小勝配水場配水池工事の様子

未然に防ぐため、防犯灯の整備を進めます。

情報通信網の整備・充実

●国は「次世代ブロードバンド戦略2010」を策定し、2010年度までに光ファイバの整備を促進してブロードバンド・ゼロ地域の解消を図

るといふ目標を掲げています。町としても、引き続き民間通信事業者への光ファイバ整備要望を続け、民間通信事業者が参入できないところに関しては、町と民間事業者が連携を図りながら光ファイバ網を構築していきます。

2 **ともに支えあいすべての人が元気で安心して暮らせるまちづくり**

地域福祉の充実

●昨年度作成した「地域福祉計画」を踏まえ、町民が福祉に関心を持ち理解を深めるよう働きかけ、社会福祉協議会を中心としたネットワークづくりやボランティアの育成支援、地域コミュニティづくりを図ります。

図ります。

●引き続き「次世代育成支援対策推進法」に基づき、行動計画を推進していきます。また、町単独事業として、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに成長できるように、次世代育成支援金の支給を継続します。

高齢者福祉の充実

●高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に沿って、介護予防を重視した予防プランやリハビリによる、要介護状態の軽減、悪化防止を目的とした新予防給付と地域支援事業を進めます。

●今年度も引き続き地域包括支援センターを中心に介護予防に取り組みます。

●昼間保護者のいない家庭を支援するため、放課後児童健全育成事業を継続し、小学校施設を利用した事業の拡充を



障害者福祉の充実

●障害者施策や各種サービスの見直しを進め、障害者福祉の充実に努めます。

保健・医療の充実

●地域や社会を挙げて食育推進を展開するため、食育推進基本計画を策定します。

●小学校卒業までの児童を対象とした医療費の助成を継続し、子育て支援の充実に努めます。

●今年度から、40歳から74歳を対象に、特定検診、特定保健指導が実施されます。健康診査や保健指導の受診率向上のための指針、数値目標を設け、生活習慣を改善することにより、メタボリックシンドロームの該当者やその予備群を計画的に減らすことを目指します。

社会保障制度の充実

●国民健康保険制度、老人保健制度、後期高齢者医療制度、介護保険制度などの社会保障

制度の周知を図り、保険税(料)の賦課や収納率の向上、医療費の適正化を図ります。

3 **豊かな地域資源を活かした魅力と活力にあふれるまちづくり**

農林業の振興

●新たに農業に取り組もうとする新規就農希望者、農外からの就農希望者を対象に、町内の先進農家への研修など農業者の育成を図ります。

●今年度から品目横断的経営安定対策が水田経営所得安定対策に変わります。認定農業者の育成、集落営農組織、各生産組織の支援に力を入れていきます。

●畜産は、家畜伝染病に注意を払い、各種防疫対策事業を実施し生産の安定を図ります。黒毛和牛の繁殖牛導入事業を関係機関と一体となって実施します。

●水田農業構造改革対策については、平成22年度までに農業者、農業者団体が主体的に需給調整を行うシステムに移行し、米作りの本来あるべき姿の実現を目指します。

●生産条件が不利な地域に対して、耕作放棄地の発生を防止し、中山間地域等直接支払制度を引き続き活用し、農地を保全します。

●植林事業の重要性や緑化運動の普及啓発、間伐等の維持管理を行いながら森林の保護に努めます。

●中小企業事業資金に対する利子の補給、地域雇用創造支援事業の創設による新規創業者の支援・雇用の拡大を図ります。

商工業の振興

●地域の活性化を図るため、優良企業の誘致に努めます。また、進出企業及び用地提供者提供者に対して、企業立地奨励金を交付します。

●町の活性化を図るため、優良企業の誘致に努めます。また、進出企業及び用地提供者提供者に対して、企業立地奨励金を交付します。

観光・レクリエーションの振興

●地域資源を活かした都市との滞在型交流を目指して、グリーンツーリズム事業を継続

●「ふれあいの里」「うぐいすの里」「山びこの郷」は、指定管理者制度を導入後2年

が経過しました。ふれあいの里地内にある城里町物産センターの指定管理者制度導入を検討します。

●健康増進施設「ホロルの湯」の利用促進のため、町内居住者に対する半額利用券等の積

4 次世代を担う豊かな心の育成と歴史・伝統を大切にすまちづくり

幼児教育・学校教育の充実

●基礎的学力をつける学習指導や総合的な学習、外国人による英会話指導など国際理解教育に取り組みます。

●常北中学校の建設検討委員会を立ち上げ、基本設計を進めていきます。

●学校再編検討協議会において、小学校の適正規模や適正配置を検討しています。答申後は実施計画を策定するため、学校再編実施計画準備委員会（仮称）を設置して、学校再編の具現化に取り組みます。

生涯学習・生涯スポーツの推進

●生涯学習推進大綱、スポーツ振興基本計画を基本とし、各種事業、自主活動団体の育成、地域住民の交流などを進めます。

●桂図書館・郷土資料館の図

極的なPRを図ります。

●観光協会、町、商工会、JA等が連携し、町の観光資源の開発、郷土物産の紹介、観光客の誘致をし、地域産業の活性化に努めます。

書、資料の充実と保存に努め、利用しやすい学習拠点として機能を充実します。

●小学校6年生を対象に、ふれあいの船事業を実施します。

●子どもたちの安全・安心な居場所づくりを推進するため、小学校余裕教室の活用、地域住民との交流活動等を実施する放課後子どもプラン事業に取り組みます。

芸術・文化の振興

●住民の自主的、創造的な芸術文化活動を支援し、芸術祭や各種行事、展示をとおして、住民が広く芸術文化に親しみやすい環境を整備します。

●11月9日、コミュニティセンター・城里を会場に、「第23回国民文化祭・いばらき2008」の文芸祭「川柳」が開催されます。大会では、国内

外の川柳に親しむ人々から広く川柳作品を募集し、川柳愛好者相互の交流を図ります。また、大会開催をとおして城里町を広く県内外にPRしていきます。

●史跡及び遺跡・彫刻・工芸品など数多くの有形・無形文化財は、文化財保護計画を基本とし、計画的な保護、活用を図り情報の発信に努めます。

5 住民と行政がともに手をとりあう開かれたまちづくり

住民主体のまちづくりの推進

●住民と行政がともに考え、行動する「協働」のまちづくりのため、自治意識の高揚、各種施策への住民参画の促進や自治組織の振興を図ります。

●広報紙やホームページをとおして、行政情報を積極的に発信します。

また、パブリックコメント制度を導入し、意思決定前の施策の情報を公表することにより、町政への町民参画の機会を設けます。

多様な交流の推進

●人、物、情報の交流をより



昨年開催したブレ国民文化祭・文芸祭川柳

報提供を行い、男女共同参画の視点から各施策を進めます。

行財政運営の合理化・効率化

●効率的な行政運営を進めるため、集中改革プラン等による組織機構の見直し、事務事業の簡素化、定員管理の適正化を図りながら、行政サービス水準の向上に努めます。

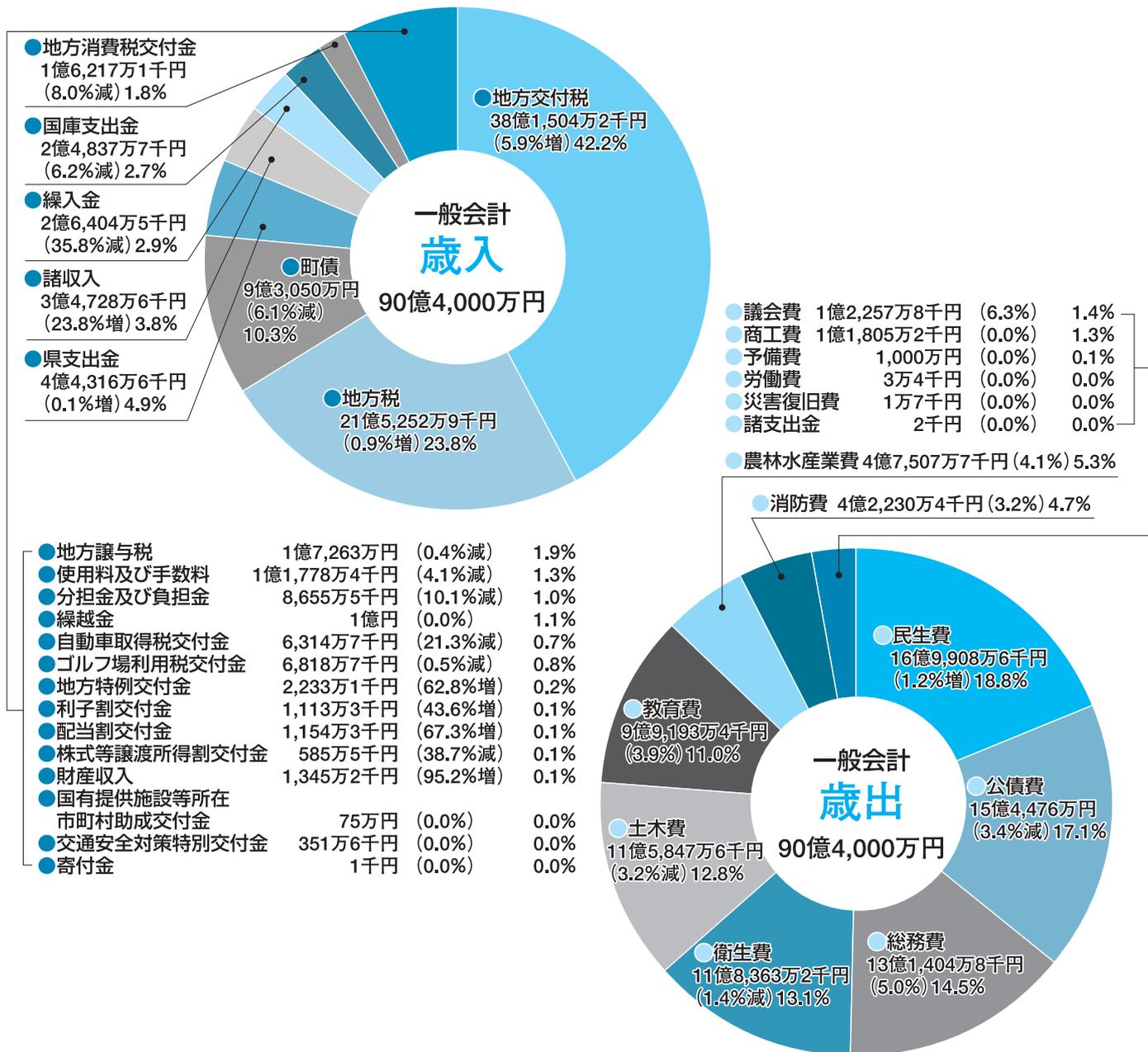
●行政評価制度等の導入をとおして、事務事業の必要性や有効性を見極め、地域の実情にあった成果が得られ、限られた財源の有効利用が図られるよう努めます。

●財政健全化を進めるには、町税の収納確保が大前提です。納税者の税負担の公平性の確保という観点から、滞納の確保を積極的に進め、徴収部門体制の強化、全庁的な支援体制づくりなどの施策をさらに強化し、徴収率のアップに努めます。

●財政運営に当たっては、財政健全化を最優先の課題とし、中長期的な財政計画のもと、施策の重要度や費用対効果といった視点に徹し、自主財源の確保に努め、将来にわたる自立的、持続的な財政運営を目指します。

●男女共同参画社会の実現を目指し、町民意識の啓発や情

グラフで見る平成20年度町の予算 一般会計予算総額は90億4,000万円



平成20年度城里町予算内訳表

会計名	平成20年度予算額	対前年度増減率
一般会計合計	90億4,000万円	0.6%増
特別会計合計	73億364万2千円	15.3%減
国民健康保険特別会計(事業勘定)	22億1,586万7千円	1.7%増
国民健康保険特別会計(施設勘定)	3億2,117万5千円	19.6%減
老人保健特別会計	2億443万円	89.7%減
介護保険事業特別会計(保険事業)	12億2,921万1千円	10.3%増
介護保険事業特別会計(サービス事業)	576万1千円	45.5%増
後期高齢者医療特別会計	1億9,844万9千円	皆増
公共下水道事業特別会計	11億5,908万6千円	18.9%増
農業集落排水事業特別会計	7億3,326万7千円	9.6%増
簡易水道事業特別会計	5,496万6千円	1.8%減
水道事業会計	11億8,143万円	4.7%減
合計	163億4,364万2千円	7.2%減

平成20年度の主な事業と事業費	
課名	
総務課	<ul style="list-style-type: none"> ●人事評価システム導入事業…92万4千円 ●広報紙発行及び町ホームページ事業…479万円 ●農業委員会委員選挙執行事業…692万4千円 ●消防事務委託負担金…3億2,500万円 ●消火栓設置負担金…1,000万円 ●防災行政無線屋外受信装置用マスト新設工事…650万円 ●自治振興交付金交付事業…955万6千円 ●城北地方広域事務組合負担金（事務費）…332万2千円 ●町長選挙執行事業…992万円 ●防火水槽新設・修繕工事…1,020万円 ●自主防災組織育成交付金事業…220万円
企画財政課	<ul style="list-style-type: none"> ●公用バス運転業務委託…396万9千円 ●電子入札システム関係事業…478万5千円 ●ブロードバンドゼロ地域解消事業…5,400万円 ●代替・路線バス運行補助…680万円 ●備品購入事業（配達員用バイク購入）…88万6千円 ●行政評価制度導入事業…260万円 ●デマンド交通システム運行補助…1,600万円 ●工業統計調査ほか各種統計調査事業…149万6千円
町民課	<ul style="list-style-type: none"> ●防犯灯設置・修繕事業…174万円 ●火葬費補助…484万1千円 ●不法投棄廃棄物処理事業…63万円 ●城北地方広域事務組合負担金（ごみ処理）…1億9,773万7千円 ●城北地方広域事務組合負担金（し尿処理）…2億2,449万円 ●交通安全施設設置・修繕事業…55万3千円 ●火葬場斎場委託・負担金…3,150万5千円 ●環境美化クリーン作戦事業…120万円 ●損失補償費…2億953万9千円
保険課	<ul style="list-style-type: none"> ●医療福祉（マル福）事業…1億696万円 ●高額療養費・出産費貸付事業…248万円 ●国民健康保険特別会計事業…21億7,996万円 ●老人保健特別会計事業…2億443万円 ●後期高齢者医療特別会計事業…1億9,844万9千円 ●特例乳幼児・児童医療費助成（マル特）事業…1,428万円 ●後期高齢者医療給付費負担金…1億5,078万8千円 ●国保診療所特別会計事業…1億5,177万9千円 ●介護保険特別会計事業…11億8,478万円
健康福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者福祉事業（老人福祉センター事業、高年者クラブ活動助成、敬老事業、老人保護措置事業ほか）…1億1,718万4千円 ●高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業…240万円 ●社会福祉協議会運営事業補助…4,886万2千円 ●障害（児）者福祉事業（障害福祉サービス事業、地域生活支援事業ほか）…1億8,082万6千円 ●子育て支援事業（出生祝金、子育て支援金、児童手当支給事業、放課後健全育成事業、次世代育成支援対策交付金事業、地域子育て支援拠点事業、母子福祉事業ほか）…1億9,567万3千円 ●保育所・保育園運営事業…2億8,067万3千円 ●保育衛生事業…773万9千円 ●母子保健事業…655万7千円 ●老人保健事業…2,881万3千円 ●保健福祉センター事業…1,749万7千円
産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ●グリーンツーリズム事業…1,728万3千円 ●農地、水、環境保全向上対策事業補助…197万3千円 ●新規就農者等支援事業…216万円 ●生産調整対策補助…2,900万円 ●多目的施設整備事業…1,470万円 ●県営ふるさと農道緊急整備事業負担金…945万円 ●畑地基盤整備負担金…306万5千円 ●県単かんがい排水路整備補助…606万円 ●森林組合育成補助…116万5千円 ●中小企業設備資金融資…300万円 ●町観光協会への助成…1,000万円 ●茨城茶業共進会負担金…70万円 ●農林病虫害防除実施協議会補助…437万5千円 ●農業振興地域図面作成…250万円 ●城北地方広域事務組合負担金（放牧）…1,729万9千円 ●那珂川沿岸水利事業負担金…1,751万3千円 ●県営排水対策特別事業負担金…278万8千円 ●用排水路及び農道改良工事…1,584万4千円 ●有害鳥獣捕獲隊補助…120万円 ●商工会会議所及び商工団体への補助…688万円 ●企業立地奨励交付金…869万6千円 ●観光施設（キャンプ場）の管理運営…2,807万7千円
都市建設課	<ul style="list-style-type: none"> ●藤井川総合開発事業負担金…3,350万円 ●町道舗装、補修工事（1227号線、赤沢林道、粟中央線）…1,100万円 ●町道維持補修工事…3,850万円 ●町道改良工事（0212号線、山の田線、8-0613号線、0101号線、二本木線）…1億969万円 ●町道調査測量、設計、用地買収（3120号線、雀喰地内、1383号線、2138号線、門前線、石原3号線、真端線、こびやま線、1071号線、軌道敷、三ツ溝線、徳蔵倉見線）…2億499万円 ●公園施設等の維持管理事業…788万1千円 ●徳蔵緑地広場遊具解体工事…183万円 ●町道排水整備(2286号線、0210号線)…1,550万円 ●護岸補修工事（南行川）…300万円 ●都市計画道路、池の内・片山線調査設計…1億9,900万円 ●町営住宅解体工事（舟渡団地）…1,465万円
下水道課	<ul style="list-style-type: none"> ●地域下水道事業…421万3千円 ●流域下水道整備事業・管理事業…4億3,994万円 ●特定環境保全公共下水道整備事業・管理事業…3億3,396万3千円 ●農業集落排水維持管理事業（上入野、常北青山、北方高久、孫根）…5,984万7千円 ●古内地区農業集落排水整備事業…5億783万1千円 ●合併処理浄化槽設置補助事業…1,289万2千円
水道課 (簡易水道課)	<ul style="list-style-type: none"> ●簡易水道施設管理事業…1,062万9千円 ●取水、導水、浄水、送水場維持修繕工事…4,504万7千円 ●配水管布設工事…2,360万円 ●水道受託工事・設計…1億976万5千円 ●水道未普及地域解消事業…3億1,900万1千円 ●藤井川ダム再開事業負担金…1,214万4千円
農業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ●農地流動化奨励金…200万円
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ●学校再編基本計画策定…550万円 ●ALT講師事業…1,650万4千円 ●生活指導員補助員配置事業…413万7千円 ●小・中学校修繕、工事…485万円 ●要保護・準要保護児童・生徒援助（就学奨励補助金）…850万8千円 ●常北中学校基本設計…1,800万円 ●各種行事（町民運動会、マラソン大会、成人式、公民館まつり、花いっぱい運動）…447万4千円 ●生涯学習推進事業…135万円 ●第23回国民文化祭・いばらき2008文芸祭川柳開催事業…360万円 ●各種団体補助（社会教育諸団体・町民会議、町体育協会ほか）…658万3千円 ●コミュニティセンター城里自主事業…1,000万円 ●公民館講座…416万4千円 ●非常勤講師事業…1,457万円 ●適応指導事業…341万5千円 ●小学校教育用パソコン機器整備事業…785万6千円 ●小・中学校備品購入…803万2千円 ●幼稚園就園奨励補助…827万9千円 ●ふれあいの船事業…1,276万5千円 ●図書館の購入…808万8千円

介護予防講演会

町の社会福祉協議会と地域包括支援センターが主催する「介護予防講演会」が、3月13日にコミュニティセンター城里で開催されました。

講演会では、町の介護保険の現状報告に続き、県立健康プラザ管理者で医学博士の大田仁史さんによる基調講演「住民参加の介護予防～シルバーリハビリ体操指導士の活躍」、ボランティアグループ・いきいきヘルスどんぐりの寸劇披露、さらには「介護予防は高齢者が主役～私たちにできる、今日からできる介護予防」と題したシンポジウムが行われました。

シンポジウムでは、大田さんを座長に、高齢者代表の岩下金司さん、ボランティアグループ・桂うぐいす会の一杉常子さん、地域包括支援センターの町保健師、社会福祉協議会職員の4人のパネリストが意見を交わしました。自分の健康は自分で考える、高齢者が人と交流できる場所を作ることが必要、高齢者を支える地域力が必要不可欠といった意見が出されました。

大田さんは「城里町は、シルバーリハビリ体操の普及が県内でも進んでいる。1級指導士が3級指導士を養成する講座が開かれ、住民が住民を育てる段階に入っている。これからは「地域福祉」が大勢。住民は自信をもって進んで参加して欲しい」と話していました。



シルバーリハビリ体操3級指導士 新たに24人誕生

シルバーリハビリ体操3級指導士の養成講座が、2月27日から3月25日まで行われ、町民24人が資格を取得しました。

この講座の特徴は、1級指導士の町民が講師になっていること。1級指導士は、今年1月から県の認定が始まった資格で、町内の取得者は興野行雄さん、田上勇夫さん、磯部和子さん、入野きみ子さんの4人です。受講者は、解剖運動学など学科とシルバーリハビリ体操の実技について、4人の指導を熱心に受け、修了証を手に入れました。

新たな24人を含め町には、現在68人の指導士がおり、介護予防を進めようと地域での活動に取り組んでいます。



火災予防ポスターコンクールで 最優秀賞 石塚小 高岡莉奈さん

茨城県幼少年婦人防火委員会主催「第25回火災予防ポスターコンクール」において、石塚小学校の高岡莉奈さんが最優秀賞に選ばれ、2月21日に県庁で行われた表彰式に出席しました。県内の小中学生を対象としたこのコンクールには、水戸管内だけで約220作品の応募があり、高岡さんの作品は最優秀賞3作品の内の1作品に選ばれました。



こころの健康づくり講演会

親と子の「こころの健康づくり講演会」が、2月26日に常北保健福祉センターで行われました。県精神保健協会会長の中原弘之さんによる「人生初期の心の育ち」と題した講演会に、子育て中の方や民生委員、母子愛育会会員など約60人が参加しました。

中原さんは、幼児期の子どものしつけについて「子どもから好かれている親でなければ、よいしつけはできない」とし、子どもに好かれるためには「子どもをしつかり見る。子どものリズムに合わせる。時間がかかっても子どもにやらせ、待つ。嘘などの子どもの行動のわけを考える。話を最後まで聞く」などが大切だと話しました。

事例を交えながらのわかりやすい講話に、参加者からは「子どもの気持ちに寄り添い、言動に関心を持つことの大切さを改めて感じた」「子どもに好かれる親でありたい」「この機会にもっと向き合ってみよう」といった感想があり、子どもへの心について考えるよい機会になったようです。



米澤不動尊の山門を 田町地区区長会が再建

石塚に米澤不動尊という小さなお堂があるのをご存知ですか。米澤不動尊は、今からおよそ155年前の弘化2年頃に旧石塚村で大発生した疫病を鎮めようと、現在の山形県米沢市に現存する米澤不動尊よりその分身を戴いて金剛院に寄せ、後に現在地に建立、米澤不動尊と命名されたと言われています。

これまで昭和55年に屋根替え、平成18年に外壁補修工事など付近の住民で維持管理されてきましたが、木製の山門が劣化し倒壊の危機にあつたため、建替えが行われました。建替え作業は、田町地区区長会（石塚4区、5区、6区、7区、大堀区）の区長5人が協力。木材の選定から加工、設置に至るまで可能な限り手作業で行い、2月11日に立派な山門が完成しました。石塚5区の綿引芳紀区長は、「県道石岡茂木線を常北中入り口信号から約300m南下し、左側にある御影石の門を左折すると一段低いところにピカピカの山門が見える。近くを通った際には、ぜひ一度訪ねてみて欲しい」と話していました。



坏小児童クラブが開所しました

町では、児童が安全で安心して放課後を過ごせるよう、また、保護者も安心して働けるよう「児童クラブ（放課後児童健全育成事業）」の設置を進めています。石塚小、小松小、七会東小に続き、2月26日には坏小児童クラブの開所式が行われました。

放課後児童クラブに通う子どもたちは、学校が終わると児童クラブに向かい、家庭で過ごすのと同じようにおやつを食べたり、休息したり、宿題をしたり、友達と遊んだりして過ごします。5人の児童を代表して、猪野龍一くんは、「友達と仲良くしていきたい」と笑顔で話しました。



愛育会ひなまつり

母子愛育会ひなまつりが、桃の節句をひかえた2月26日に、常北保健福祉センターで行われました。就園前の在家庭の子どもと保護者、約50組が参加。梅やカーネーション、牛乳パック、折り紙などを使って親子で楽しく飾り付けを行い、華やかなひなまつりアレンジ工作ができました。

また工作の後は、ひなまつりの歌を歌ったり読み聞かせを楽しんだり、子どもたちは大喜び。最後に、野菜やすいとんのたくさん入った「愛育汁」とおにぎりが振る舞われ、親子でおいしそうに食べる姿が見られました。



公民館合同ステージ発表会

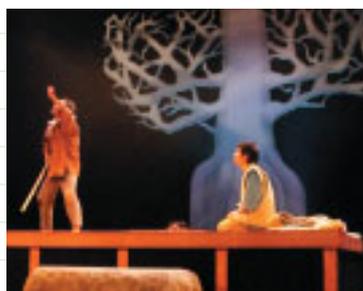
公民館講座で学んできた成果を発表する「公民館合同ステージ発表会」が、2月24日にコミュニティセンター城里で行われました。当日は、あいにく強風の荒れ模様でしたが、多くの方が会場を訪れました。

ステージでは、常北地区、桂地区、七会地区より公民館講座を中心に17組約200人が参加。歌や踊り、楽器演奏など、日頃の練習の成果を披露しました。客席からは、艶やかな舞台に思わずため息が漏れ、大きな歓声が鳴り響く賑やかな発表会となりました。



城里町子ども会大会

平成19年度城里町子ども会大会「演劇鑑賞会」が、3月2日にコミュニティセンター城里で開催されました。大変好評だった昨年度に引き続き、水戸芸術館劇団ACMの皆さんによる演劇「モチモチの木（作・斎藤隆介）」の公演を、城里町子ども会員300人が楽しみました。昨年度とは異なる光・音・舞台装置など様々な演出に子どもたちは時折大きな声をあげる場面もあり、有意義な時間を過ごしました。総合芸術としての演劇に身近に触れ、俳優の演技を通して様々なことを、発見したり考えたり感動したりと、今回の公演は子どもたちの心に残るものとなったでしょう。



料金・日程についてのご案内

メタボリックシンドロームに着目した新しい健康診査制度「**特定健康診査・特定保健指導**」がはじまります。医療制度の改正により、これまでの40歳以上の方が受けていた「基本健康診査」は、4月から「医療保険者」が行う「特定健康診査・特定保健指導」（以下「特定健診」）に変わります。

※がん検診は、今までどおり対象年齢であればどなたでも受診できます。

※**特定健診**については、

- ・国保加入者は町で実施する「特定健診」を受けることになります。町発行の「受診券」と「健康保険証」が必要です。
- ・国保以外の医療保険の被扶養者の方も、町で実施する「特定健診」が受けられますが、町発行の「受診券」（ただし、がん検診を受ける方のみ送付）と医療保険者から発行される「特定健診受診券」「健康保険証」を持参しないと受診できません。ご注意ください。
- ・「特定健診受診券」はそれぞれの医療保険者から発行されますので、加入している医療保険者にお問い合わせください。

医療保険者とは？

- ・健康保険証を発行している機関をいいます。
- ・国民健康保険（国保）や共済組合、健康保険組合、政府管掌健康保険などがあります。
- ※ご自身の健康保険証をご確認ください。

総合健診① ※国保の方対象

健診日	場 所	受付時間	健診内容と対象者
5月30日(金) 5月31日(土) 6月1日(日)	常北保健福祉センター	午前6:30～9:00	※40歳以上の胃がん検診を受ける方が対象となります ・特定健診（40～74歳までの方） ・生活機能評価（65歳以上の方） ・高齢者健診（75歳以上の方） ・胃がん検診（40歳以上の方） ・大腸がん検診（40歳以上の方） ・肺がん・結核検診（40歳以上の方） ・前立腺がん検診（50歳以上の男性） ・肝炎ウイルス検診（平成20年度に40歳になる人）
6月20日(金) 6月21日(土)	桂公民館		
8月20日(水)	七会保健福祉センター		

総合健診② ※国保以外の方対象

健診日	場 所	受付時間	健診内容と対象者
8月29日(金) 8月30日(土)	常北保健福祉センター	午前6:30～9:00	※40歳以上の胃がん検診を受ける方が対象となります ※総合健診①と同じ

集団健診① ※国保の方対象

健診日	場 所	受付時間	健診内容と対象者
7月7日(月) 7月8日(火) 7月10日(木) 7月11日(金) 7月12日(土) 8月4日(月) 8月5日(火)	常北保健福祉センター	午前9:30～11:00 午後1:30～3:00	・特定健診（40～74歳までの方） ・生活機能評価（65歳以上の方） ・若年者健診（生活習慣病予防健診）（18～39歳までの方） ・高齢者健診（75歳以上の方） ・大腸がん検診（40歳以上の方） ・肺がん・結核検診（40歳以上の方） ・前立腺がん検診（50歳以上の男性） ・肝炎ウイルス検診（平成20年度に40歳になる人） ※若年者健診（生活習慣病予防健診）は、特定健診と同項目の検査を実施します。 ※婦人の健康づくり健診が若年者健診（生活習慣病予防健診）に含まれることになりました。 ※生活機能評価は、介護を必要とする状態になることを予防するためのもので、問診によりチェックします。
8月6日(水)	桂公民館		
8月21日(木)	七会保健福祉センター		
8月22日(金) 9月8日(月) 9月9日(火)	桂公民館		

集団健診② ※国保以外の方対象

健診日	場 所	受付時間	健診内容と対象者
8月30日(土)	常北保健福祉センター	午後1:00～4:00	※集団健診①と同じ

平成20年度 各種健診内容

年齢区分	健診区分	健診内容と対象者	自己負担額
18～39歳（雇用されている方、高血圧・糖尿病など生活習慣病で治療中の方は対象外）	生活習慣病予防健診	特定健診と同項目	1,000円
40～64歳	特定健診	問診、計測（身長・体重・腹囲（おへそまわり））、血圧、血液検査、検尿、心電図、眼底検査	1,000円
65～74歳	生活機能評価＋特定健診	生活機能問診、計測（身長・体重・腹囲）、血圧、血液検査、検尿）、心電図、眼底検査	1,000円
75歳以上及び65～74歳の障害者（高血圧・糖尿病など生活習慣病で治療中の方は対象外）	生活機能評価＋高齢者健診	生活機能問診、計測（身長・体重）、血圧、血液検査、検尿	無 料

● 婦人科がん検診

検診日	場 所	受付時間	検診内容と対象者
6月17日(火) 6月18日(水)	七会保健福祉センター	午後0:30～1:00	【乳がん】 ・視触診（30～56歳までの方） ・超音波検査（30～56歳までの方） ・マンモグラフィー（40歳以上の方）2年に1回 ※30～56歳の方は視触診受診が原則です 【子宮がん】 20歳以上 子宮頸部細胞診
9月30日(火) 10月3日(金)	桂公民館		
10月4日(土) 10月7日(火) 10月8日(水) 10月9日(木) 10月10日(金)	常北保健福祉センター		

● がん検診

検 診 名	検 診 内 容	自己負担金
肺がん・結核検診	胸部レントゲン	無 料
肺がん検診（喀痰検査）	喀痰を3日分採取	500円
胃がん検診	バリウム検査	1,000円
大腸がん検診	便潜血反応検査2日法	500円
前立腺がん検診	血液検査	500円
肝炎ウイルス検診	血液検査	800円
乳 視触診	専門医による視触診検査	500円
が 超音波検査	乳房の超音波検査	500円
ん マンモグラフィー	乳房のレントゲン検査	500円
子宮がん検診	子宮の入り口の細胞を採り子宮頸部のがんの有無を調べる	500円

申込み がん検診をご希望の方は平成20年4月末日までに次の方法で健康福祉課までお申込みください。

（※平成19年度にがん検診を受診した方は、申込み不要です）

平成20年度健康カレンダー表紙に添付されている（検診連絡カード）に必要事項を記入し、希望する検診に○をつけ、直接持参（健康福祉課、桂支所、七会支所）または郵送、ファックスでお申込みください。

※電話による申し込みは、混み合っかかりにくくなる場合がありますので、できるだけご遠慮ください。

※健康カレンダーに添付されているはがき（検診連絡カード）がない場合は、普通はがきの裏面に検診を希望する方の住所・電話番号・氏名・生年月日・希望する検診名をご記入の上、申込先までお送りください。

申込先・問合せ 健康福祉課（〒311-4391 城里町石塚1428-1）

☎029-240-6550（直通）または☎029-288-3111（内線370・371） FAX 029-240-6466



健康福祉課からお知らせ

リフレッシュ教室

体操を通して体も心もリフレッシュしてみませんか？運動不足の方、運動が好きな方のご参加をお待ちしています。

日程 4月24日(木)、6月5日(木)、7月3日(木)、8月7日(木)、9月4日(木)、10月2日(木)、11月6日(木)、12月4日(木)、1月8日(木)、2月5日(木)、3月5日(木)

時間 午前10時～11時30分
場所 七会保健福祉センター
講師 運動指導士
服装 動きやすい服装
 (5本指ソックスなど)

※日時に変更になる場合があります。
 ※健康カレンダーに掲載した日程の5月1日「リフレッシュ教室」は4月24日に変更しました。ご了承ください。

※健康カレンダーに掲載した日程の5月1日「リフレッシュ教室」は4月24日に変更しました。ご了承ください。

機能訓練事業「リハビリ教室」

対象者 医療終了後であり継続的にリハビリが必要な、町内在住の40歳以上の方
 (例：脳梗塞などの病気で半身麻痺が残り、継続してリハビリが必要な方)

日時 毎週木曜日
 午後1時30分から

場所 常北保健福祉センター
 1リハビリ室

内容 理学療法士、作業療法士、運動指導士、保健師による機能訓練やレクリエーションなど

申込み 随時受け付け

問合せ 健康福祉課
 ☎ 029-288-3111



第23回国民文化祭 いばらき2008
 平成20年11月1日～9日

「文芸祭 川柳」 11月9日

場所 コミュニティセンター城里
募集期間 4月1日～6月30日
問合せ 第23回国民文化祭城里町実行委員会事務局 (教育委員会事務局内)
 ☎ 029-288-3135 FAX 029-288-7006

税金の納付を忘れていませんか

平成19年度の町税(住民税・固定資産税)の納付期限が迫りました。納付をお忘れの方は、5月20日までに納付くださるようお願いいたします。

平成20年度は、税負担の公平確保のため、滞納者に対して資産の調査等、県町合同で厳しい措置を行います。ご了承ください。

なお、税の納付でご心配の方は、税務課にご相談ください。

問合せ 税務課(内線124)
 ☎ 029-288-3111

春の全国交通安全運動 4月6日～15日

運動のスローガン

「気づいてね 黄色いぼうしと赤信号」

運動の基本事項 子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点事項

- ① 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ② 自転車の安全利用の推進
- ③ 飲酒運転の根絶

問合せ 町民課(内線116)
 ☎ 029-288-3111

オストミー講習会

日時 4月27日(日)
 午後1時～3時

場所 水戸市福祉ボランティア会館(ミオス2階)

内容 人工肛門・人工膀胱保有者のための講習会

参加費 無料

申込期限 4月20日

問合せ (社)日本オストミー協会茨城県支部事務局
 ☎ 029-892-6219

水戸地方広域市町村圏協議会から

第37回「笠間つつじまつり」

園内には、25品種約8500株のつつじが植えられており、最盛期には、小高い山一面が真っ赤に染まります。

ゴールデンウィークは、野点やお囃子の演奏など楽しいイベントを開催します。

期間 4月19日～5月11日

場所 笠間つつじ公園

入園料 大人500円(高校生以上)、中学生以下及び障害者は無料 ※団体割引(20人以上) 2割引

問合せ 笠間市商工観光課
 ☎ 0296-77-1101

広告

町職員人事異動

4月1日付()内前職

総務課

▽課長補佐 大貫忠男

▽係長 園部 繁 (同技幹
(企画財政課長補佐)

▽主事 石川亜紀子

▽主事 石川亜紀子
(コミセン城里)

企画財政課

▽係長 渡邊真也(保険課主幹)

▽主事 安藤 敦 (保険課)

▽主事 坂本英紀(農業委員会)

税務課

▽主査兼係長 井上 優
(常北公民館主査兼係長)

▽主査兼係長 船橋行子
(常北幼稚園)

▽主査兼係長 鯉淵弘之
(水道課主査兼係長)

▽主事 岡本祐一 (桂支所)

▽主事 岡本祐一 (桂支所)

▽主査兼係長 鯉淵弘之
(水道課主査兼係長)

▽主査兼係長 山崎秀樹
(水道課主査兼係長)

▽主幹 塙 武(産業振興課)

▽課長補佐兼かつら保育所長

▽課長補佐兼ななかい保育所長

▽課長補佐兼ななかい保育所長

▽課長補佐兼ななかい保育所長

▽課長補佐兼ななかい保育所長

▽課長補佐兼ななかい保育所長

▽課長補佐兼ななかい保育所長

▽課長補佐兼ななかい保育所長

▽課長補佐兼ななかい保育所長

▽課長補佐 加藤木美智子
(同主査兼係長)

▽主査兼係長 園部 昇
(町民課主査兼係長)

▽係長 山形幸恵(同主幹)

▽主幹 卜部美香(七会診療所)

▽主事 森田由希恵(総務課)

▽主事 森田由希恵(総務課)

▽課長補佐 高松輝美
(保険課長補佐)

▽係長 鯉淵明美(同主幹)

▽主幹 卜部勝一(県派遣)

▽主事 大貫竜平(会計課)

▽課長 栗林俊一(県から派遣)

▽主事 仲田富美子(七会支所)

▽主査兼係長 鯉淵和己
(議事事務局主任書記)

▽主査兼係長 加藤浩文
(健康福祉課主査兼係長)

▽主査兼係長 廣木 仁
(企画財政課主査兼係長)

▽課長補佐 宮田恵子
(都市建設課主査兼係長)

▽主事 三村めぐみ(桂図書館)

▽局長補佐 永山洋一

▽産業振興課長補佐

▽桂支所 根本政夫
(七会公民館参事兼館長)

▽参与 杉山勝男(再任用)

▽係長 所とよ子(同主幹)

▽主事 塚田洋平(産業振興課)

▽主事 塚田洋平(産業振興課)

▽参事兼支所長 柳橋和幸
(コミセン城里参事兼館長)

▽参与 阿久津英一(再任用)

▽係長 小林千枝子(同主幹)

▽主事 加藤竜雄(下水道課)

▽主事 加藤竜雄(下水道課)

▽参与 阿久津英一(再任用)

▽県情報政策課 安藤 敦
(企画財政課)

▽新採用 小島 拓人
(保険課主事)

▽新採用 水野 恵美
(健康福祉課主事補)



小島 拓人



水野 恵美

退職(3月31日付)

▽小林修一(都市建設課長)

▽杉山勝男
(城北地方広域事務組合局長)

▽郡司政子
(町民課参事兼課長補佐)

▽大越さき子
(税務課参事兼課長補佐)

▽宇留野靖子
(会計課参事兼課長補佐)

▽和氣 力
(簡易水道課参事兼課長補佐)

▽青柳英幸
(桂支所参事兼支所長)

▽阿久津英一
(七会支所参事兼支所長)

▽坂井綾子(健康福祉課)

▽石井隆博(桂支所)

▽岩下桂子(常北学校給食C)

▽河原井宗蔵(七会支所参与)

▽阿久津和文(七会公民館参与)

▽盛田 守(桂支所参与)

廣 告

心のストレスは誰もが少なからず持っていることと思います。仕事のストレス、人間関係のストレス、家庭のストレス……。気づかないうちに疲れがたまっているかもしれません。

*** あなたの心のストレスをチェック!!** 最近1ヶ月のうちに思い当たるものに○をつけましょう。

1	家庭内でいろいろ問題があった	11	朝、気持ちよく起きられずに、気分が悪い
2	仕事において、多くの変化があった	12	頭がすっきりしなく、頭重感がある
3	日ごろから楽しみにしている趣味などがない	13	肩こりや背中、腰が痛くなることがある
4	いつも実践している運動などがない	14	食欲がなくなり、次第に体重が減ってきた
5	気分が沈みがちで、ゆううつである	15	腹が張り、下痢や便秘を交互に繰り返す
6	ささいなことに腹が立ち、イライラする	16	目が疲れたり、めまいや立ちくらみがある
7	仕事をやる気がなくなり、疲れやすい	17	急に息苦しくなったり、胸が痛くなる
8	人に会うのがおっくうで、何でも面倒くさい	18	手足が冷たく感じたり、汗をかきやすい
9	前日の疲れがとれず、朝方から体がだるい	19	よく風邪をひくが、治りにくく長引く
10	寝つきが悪く、夢を見ることが多い	20	医者診察を受けたら気のせいだと言われた

マル○の数

5 個以下

特に心配はないでしょう。

6 ~ 10 個以下

ストレスの蓄積が心配です。上手にストレス解消を。⇒1を参考にしましょう。

11 ~ 15 個

ストレスがたまっているので、休養が必要です。⇒1を実践し、それでも改善しなければ2をお勧めします。

16 個以上

少し危険な状態です。医師など専門家に相談しましょう。⇒2をお勧めします。

1 心を元気にする方法

- **休養**：「仕事がなかなか休めない」と思っていないですか。しかし、自分のための休みをつくるという“心のゆとり”が現代の社会には必要ではないでしょうか。疲れがたまってからではなく、疲れがたまる前に思い切って休暇をとり、ストレス解消とエネルギーの補給を図りましょう。
- **食事**：1日3食、バランスのよい食事を摂りましょう。豆腐や小魚などに多く含まれるカルシウムは、イライラや怒りっぽい気持ちを静める効果があります。
- **運動**：適度な運動は快適な睡眠をもたらしてくれます。ウォーキングは筋力がつくだけでなく、リフレッシュ効果もあります。
- **睡眠**：適切な睡眠時間はひとそれぞれ。大切なことは、“いっぱい眠る”ではなく“ぐっすり眠る”ことです。寝る前に軽くストレッチをすると眠りやすくなりこともあります。
- **入浴**：体を温めることで全身の疲労回復につながります。温泉も効果的です。

2 それでも心の元気が回復しないときは？

- **心の専門家に相談しましょう。**
心の不調が長引くときは、症状を悪化させてしまわないように早めに受診してみることをお勧めします。精神科・心療内科が主な診療科になります。治療は“あせらずじっくりと”が回復への近道です。周囲の方（家族や友人）も暖かく見守る姿勢で接しましょう。

◇ 城里町では、下記のように2ヶ月に1回「こころの相談会」を実施しています。心の病をかかえている本人だけでなく家族の相談にも応じています。どうぞご利用ください。

● 日程 5月27日(火)・7月22日(火) ※この後の日程については健康カレンダーをご覧ください。

● 時間 午後1時30分～4時30分(1件あたり1時間枠)

● 場所 常北保健福祉センター ● 相談員 精神保健福祉士・保健師

◎相談は無料です。予約制となっています。事前にご連絡ください。秘密は厳守します。

申込先・問合せ 健康福祉課(常北保健福祉センター内) ☎029-240-6550または☎029-240-6630

次回のまごころ通信は、広報しろさと6月号に掲載予定です。

はるその常北高校

生徒海外派遣

今年もサイパンへ!

2月19日より24日まで、5人の生徒が引率教師1人と共にサイパンカグマン高校を訪問しました。サイパンではカグマン高校の授業を受けながら、それぞれの家庭にホームステイをして交流を深め、貴重な異文化体験の5泊6日でした。



元気に活躍する卒業生!

平成18年度に卒業し、現在、山梨学院大学法学部1年生の田口恭平君(水戸五中出身)にインタビューしました。



人数が少なかったせいか、同級生だけでなく先生方や先輩・後輩とも仲良くなれて、すごく楽しい高校生活でした!今大学生ですが、高校生活をとても懐かしく思っています。

第45回卒業証書授与式 3月3日



15人の来賓の臨席のもと、また、多くの保護者に見守られて38人に対する卒業証書授与式が行われました。卒業証書は今年度より一人ひとりに手渡され、卒業生の表情は緊張の中にも喜びに満ちあふれていました。

なお、昭和38年度からの卒業生総数は7,398人になりました。

AED講習会 2月12日~13日



卒業を控えた3年生を対象に、AED(自動体外式除細動器)の講習会を実施しました。約3時間の講習で訓練用AEDを使っての訓練を全員が体験しました。

進路全員決定しました!

卒業生総数	進学		専門学校	小計	就職		その他
	大	短大			公務員	一般企業	
38	2	1	9	12	1	25	26

問合せ 常北高校 (城里町春園1634) ☎029-288-2028 (HP) <http://www.johoku-h.ed.jp/>

町長の一言



財政状況と学校建設

平成20年度の予算等を
決める3月議会定例会が
終了しました。審議を経
て、平成20年度一般会計
予算90億4千万円、国民
健康保険などの特別会計
を合算した城里町の総予
算163億4364万2
千円が、議決されました。

また、公園墓地建設のた
め町開発公社が借入れた
9億3900万円は平成
21年11月に完済になる予
定ですが、この返済分と
して毎年2億円の財政負
担があります。1年で建
築費を借入れすれば、借
金がなお増加するような
状況になってしまったため、
どうしても2年継続事業
となります。平成22年度
着工、23年度完成で進め
ていく予定です。

この中に常北中学校建
設関係の予算があります
が、建設には多額の予算
を必要としますので、段
階的に進めていかなけれ
ばなりません。平成19年
度に校舎の耐力度調査、
20年度に基本設計、21年
度を実施設計で建設に入
るわけですが、町の予算
規模では、1年で建築工
事を完成させることは無
理であります。

学校建設は、町の一般
財源、国庫補助それに借
入れで行われます。平成
20年度予算は、借入金9
億3千万円、返済金13億
2千万円となっています。

文芸くらぶ

俳句



鉛を切る早さに見とれ春の旅

山崎 正行

辛夷咲く田を見守れる高さなり

飯田 勇一

雪解川湯気たちのぼる蕎麦処

いそべきよ

ひな祭筑波おろしの強きかな

田所 厚子

胸張って帰って来たり岩燕

鯉淵寿美恵

芹の根を分けて洗へり輝けり

仲田まらゑ

孟宗の竹青々と春の雪

高橋 若江

涅槃西風一人暮らしの母想ふ

飯村 昭子

春休みベダルの土の乾きけり

竹内 幸子

日を受けて社の椿三分咲き

森 静江

涅槃西風向き合いてゐる仁王像

今瀬多代美

家族には余ると思ふみかん買ふ

飯村 愛子

再会は満潮に似て梅の駅

瀬谷 博子

臨時駅観梅客の足繁し

岩下 金司

紅梅やほぐれる心整かれ

田口 勝元

雪降りや暖とり猫とき過ごす

富田 欽子

味噌搗きやかすかに麴香りけり

富田 多蔵

短歌



娘の姓も変はりて我が手より
少し離れぬ水仙の角ぐむ季を

渡辺千紗子

千両を掛け赤飯を仏前に供へて
帰京す孫息は成人式に

秋山 愛子

改築の柱十五本に刀傷ありて
水戸藩内戦の歴史甦る

大森 久子

「この年にならば判らぬと言ひし
亡き母にしみみと我が身重ねる

佐川 あや

手を上げて待てば寄り来て同
席す視察研修にて親しめる友

杉山みちこ

福寿草丸き小首をもたげたり
温き春日の軒下の鉢

宮本ふみ江

大彫りし千手観音(子歳)版画
こころを込めて賀に押しせり

所 美恵子

「父似かな母似かな」と孫・曾
孫と語りつつ初春の屠蘇酌む朝

青柳 京子

楽しみは春の花見に紅葉の温泉
親子三代宿で寛ぐ

山形 式妙

初春の凍れる庭に風吹きて転が
る枯葉に子猫転がる

阿良山ウメノ

餌求めピラカンサなる紅い実に
メジロの数が増えてゆきたり

岩下 通子

雛祭り紅梅ふつくら笑み初めて
ひ孫の髪も東風にゆらりと

仲田 こう

音もなく降り初む雪にナンテ
ンのたわわなる実の紅く輝く

鶴田 すが

年ませば日だまり嬉し春うら
ら今朝は清らか草花の咲く

市川 義子

うすすらと真綿をひきしごとき
白庭の枯れ芝おおう初雪

枝 不美

ひろがりゆく夕茜の色すら悲し
かり逝きう旬日の歌友頭くれば

片見 和枝

朝起きて雪降り積むを見しと
きは効ごころに返りときめく

川上千代子

ひな壇のつばに挿したる桃の花
の今朝ひそやかに咲き初めぬ

島 愛子

ろう梅のほころび早し庭訪ふて
陽が進ませし春に親しめり

多田志保子

夜の空ながめて居れば夫の事あ
れこれ思い出され耐えがたし

坪井きよ子

羽子板の目元涼しき藤娘孫に
重ねて折にふれ見やる

萩谷登喜子

みどり児は確かむること我を
見つめつつ微笑めり初ひな祭り

富田佐智子

盗み酒摂りすぎ朝餉箸とれず

青木新三郎

浮雲も動物作る技がある

北野 武

那珂川の流れの様ながわが命

永井 英陽

不真面目に葉を飲んで長生きす

山本 隆莊

取った日は、チプロ目指す気が起
きる

中島 芳春



川柳

新着図書から

▼阪急電車／有川浩／幻冬舎
▼親指の恋人／石田衣良／小学館
▼遺したい言葉／瀬戸内寂聴／日本放送出版協会
▼母べえ／野上照代／中央公論新社
▼冬恋／ナナセ／メディアワークス
▼やうやう／永作博美／リトルモア
▼いま伝えたい大切なこと／日野原重明／日本放送出版協会
▼絶対、許さねえってば／水戸事件のたたかいを支える会／現代書館
▼どーすんの？私／細川貂々／小学館
▼ダイヤモンド給料データブック／「週刊ダイヤモンド」編集部／ダイヤモンド社
▼さらばゆとり教育／寺脇研／光文社
▼木の家に住むことを勉強する本／「木の家」プロジェクト／泰文館
▼発達障害の子どもたち／杉山登志郎／講談社
▼過疎地で快適に暮らす。／鷲田小弥太／エムジー・コーポレーション
▼作りながらマスターする、ソーイングの基礎。／月居良子／文化出版局
▼栃木のおいしいラーメン2008／下野新聞社
▼ビートたけしのオールナイトニッポン傑作選！／オフィス北野／太田出版
▼A.R.Iのクッキーの提案／森岡梨／文化出版局
▼「不祥事」を止めるISO思考／有賀正彦／光文社
▼ビースト・クエスト1～6／アダム・ブレード／ゴマブックス
▼かいけつゾロリやせるぜ！ダイエット大さくせん／原ゆたか／ポプラ社
▼あさんにおみやげ／つちだよしはる／あかね書房

カレンダー 4・5月

日	月	火	水	木	金	土
		4/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	5/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

火～金 10:00～18:00

土・日 10:00～17:00

●休館日

○おはなし会 11:00 から

郷土資料 お知らせとお願い

図書館では、地域の調査・研究に不可欠な郷土資料の収集・保存に継続的に取り組んでいます。昨年度収蔵した郷土資料の一部をお知らせします。どうぞご利用ください。

▼【昨年度所蔵した主な郷土資料】
▼小松原暁子著作集／金子未佳
▼ソゾロアルキ／高橋修子
▼対岸・自句自解集 座／対岸発行所
▼戦後の村政五十年パ

今後とも、旧町村時代のものを含め城里町に関する資料(町に関する事物について記述のある資料)、その他茨城県や地域に関する資料で寄贈いただいたものがありましたら、資料の種類・分野・時代を問わず、ぜひご協力をお願いします。また、寄贈いただけない場合でも、地元に関連する資料や記述について、情報だけでもお寄せいただければ幸いです。

ご要望・問合せなども含めて、お気軽に図書館・郷土資料館までご連絡ください。

桂図書館・資料館

☎ 029-289-4946

パソコン・携帯から蔵書検索・予約できます

PC <http://lib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯 <http://mlib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯用QRコード



1ト1／阿久津尚一▼凛として／仲田こう▼幕末水戸藩と民衆運動／高橋裕文▼常総内海の中世／千野原靖方▼河鍋曉斎／ジョサイア・コンドル▼横瀬夜雨と長塚節／横瀬隆雄▼筑波根物語／水上勉▼茨城県の筆子塚／川崎喜久男▼むら・ひとくらし写真が語る茨城の民俗▼茨城県高校道徳テキストとともに歩む▼茨城県自然博物館第4次総合調査報告書 ほか ※資料の寄贈や収集にご協力くださった方々に、心よりお礼申し上げます。

今後とも、旧町村時代のものを含め城里町に関する資料(町に関する事物について記述のある資料)、その他茨城県や地域に関する資料で寄贈いただいたものがありましたら、資料の種類・分野・時代を問わず、ぜひご協力をお願いします。また、寄贈いただけない場合でも、地元に関連する資料や記述について、情報だけでもお寄せいただければ幸いです。

ご要望・問合せなども含めて、お気軽に図書館・郷土資料館までご連絡ください。

今日のおすすめ

山は人魂の還るところだ。恐怖の裏に安穩があり、冥福がある。山に囲われて生きた者は、みな誰も還るのだ。逝く者の無念と生きる者の苦しみを、山々を舞台に描く怖ろしくも哀しい物語。



あさのあつこ
新潮社

ぬばたま

次世代メディア「ユニット」によって、「躍」時代の寵児となった映像プロジェクト「ユニター」彼を持ちかけられた新ビジネスマンは、歴史を変えてしまおうような壮大なプロジェクトだった。だがそこには、恐るべき罠が待ち受けている……



服部真澄
角川書店

エクサバイト

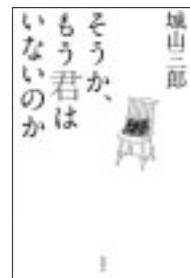
父は再婚せず、私は結婚せず、ずっとふたりで暮らしてきた。父の心が壊れていく日々はあまりにもヘビーで、そして、僕も愛おしい。いつか誰もが、親を看取る時が来る。アルツハイマーの父親の介護の日々を綴る。



山口美江
ブックマン社

女ひとりて親を看取る

癌とわかった妻。私は言葉が出なかった。かわりに両腕をひるげ、その中へ飛びこんできた容子を抱きしめた。「大丈夫だ、大丈夫。おれがついてる」夫婦の絆を綴る、愛惜の回想記。「遺稿」の単行本化。



城山三郎
新潮社

そうか、もう君はいないのか

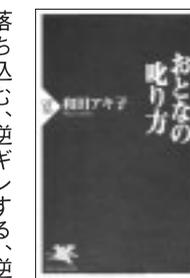
プロ野球でのべ30人以上のタイトルホルダーを育てあげ、50代で念発起として教員免許を取得。社会科教師として教壇に上がり、「甲子園」を目指した天才打撃コーチが、教え子たちの心の中に遺したものは……



門田隆将
講談社

甲子園への遺言

落ち込む、逆ギレする、逆恨みする……。そんな若者たちに親も上司も見て見ぬふり。「怖い人」がいなくなり、「いい人」ばかりの世の中で、人がついてくる叱り方とは？ 愛される謝り方とは？ 声を出すことの大切さを説く。



和田アキ子
PHP 研究所

おとなの叱り方

4月17日生まれ

大高 菜ちゃん(小坂)
父・学さん 母・敦子さん



我が家のかわいいしおりちゃん。にこにこ笑顔で元気いっぱい大きくなるうね。

4月11日生まれ

藤田 吏稀くん(石塚)
父・隆之さん 母・美智さん



待望の息子!!日々の成長に驚きです。保育所へ泣かずに行き笑顔で帰ってくる吏稀。元気に育ってね。

4月5日生まれ

高掘 智也くん(高根台)
父・松一さん 母・美希さん



笑顔がカワイイ智くん。元気にすくすく育ってね♡



4月27日生まれ

園部 夢良ちゃん(上入野)
父・修司さん 母・智美さん



我が家の姫、夢良ちゃん。みんなに好かれ優しい子に育ててください。

4月23日生まれ

冨 知紗ちゃん(御前山)
父・清之さん 母・智江さん



雄史お兄ちゃんが大好きなちーちゃん。これからも仲良く元気いっぱい育ってね。

4月19日生まれ

西野 叶羽ちゃん(石塚)
父・恭平さん 母・あかねさん



秋にはもおお姉ちゃんになるんだよね♡家族みんな仲良しでいようね(-^v^-)

4月18日生まれ

大野 隼斗くん(石塚)
父・勉さん 母・百代さん



はあくん1才おめでとう♡これからずっとパパとママの宝物だよ!!

4月28日生まれ

増子 遥ちゃん(春園)
父・太さん 母・ルミ子さん



我が家の宝物です。元気いっぱい育ってね。

町では、協定に基づき警察署と協力して暴力団排除に努めていきます。

暴力団等排除に関する協定書締結式



左から金長町長、小山文昭笠間警察署長

暴力団排除協定が結ばれました

町の公共工事から暴力団を排除するため、笠間警察署と町は建設工事と町営住宅からの「暴力団等の排除に関する協定書」を締結しました。協定では、入札参加者や町営住宅の入居者が暴力団員に該当するかなどの情報を交換し合い、暴力団関係者とわかった場合には笠間警察署の支援を要請することなどが定められています。

町の人口

3月1日現在

	人数	前月比
人口	22,562人	-18
男	11,003人	- 8
女	11,559人	-10
世帯	7,351世帯	- 1

今月の納税

固定資産税(1期)

介護保険料(1期)

納税期限: 4月30日

納税には、簡単便利な口座振替制度をご利用ください。

城里町役場

〒311-4391

編集・総務課

東茨城郡城里町石塚1428-25

4月10日発行

☎029-288-3111 FAX029-288-3113



ホームページで町の各種情報がご覧になれます。

PC <http://www.town.shirosato.ibaraki.jp/>
携帯 <http://www.town.shirosato.ibaraki.jp/mobile/keitai/>

